

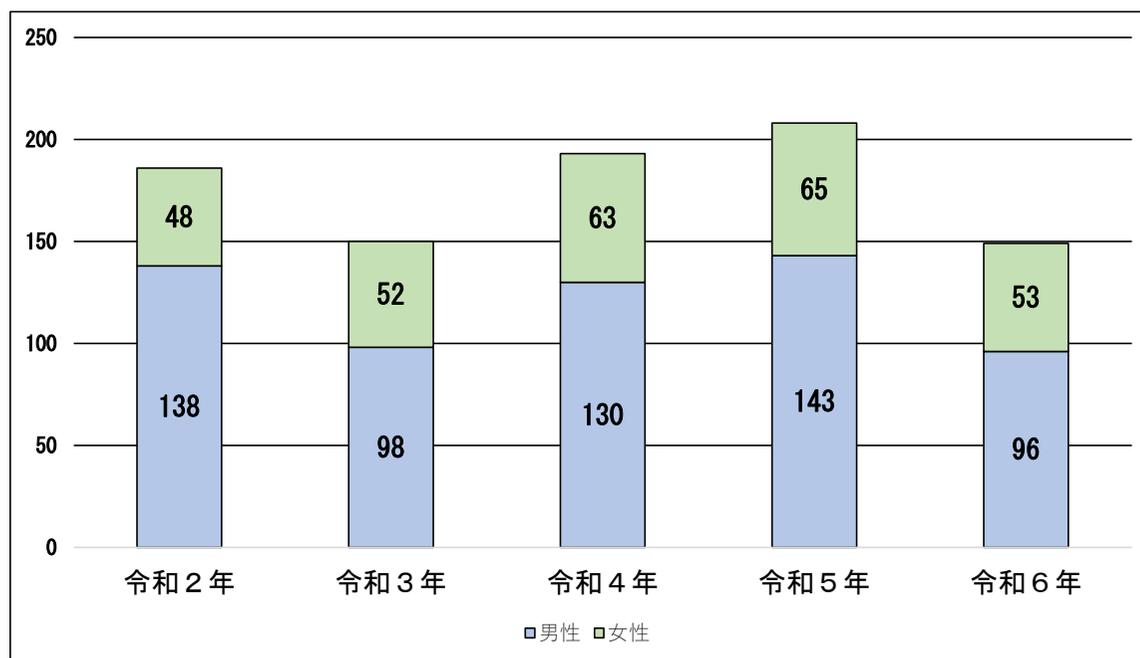
令和6年中の石川県内における自殺者数について

1 自殺者数

令和6年中の石川県内の自殺者数は149人で、前年に比べ59人減少（-28.4%）しています。性別では、男性が96人（64.4%）、女性が53人（35.6%）となっています。

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
男性	138	98	130	143	96
女性	48	52	63	65	53
合計	186	150	193	208	149

(人)

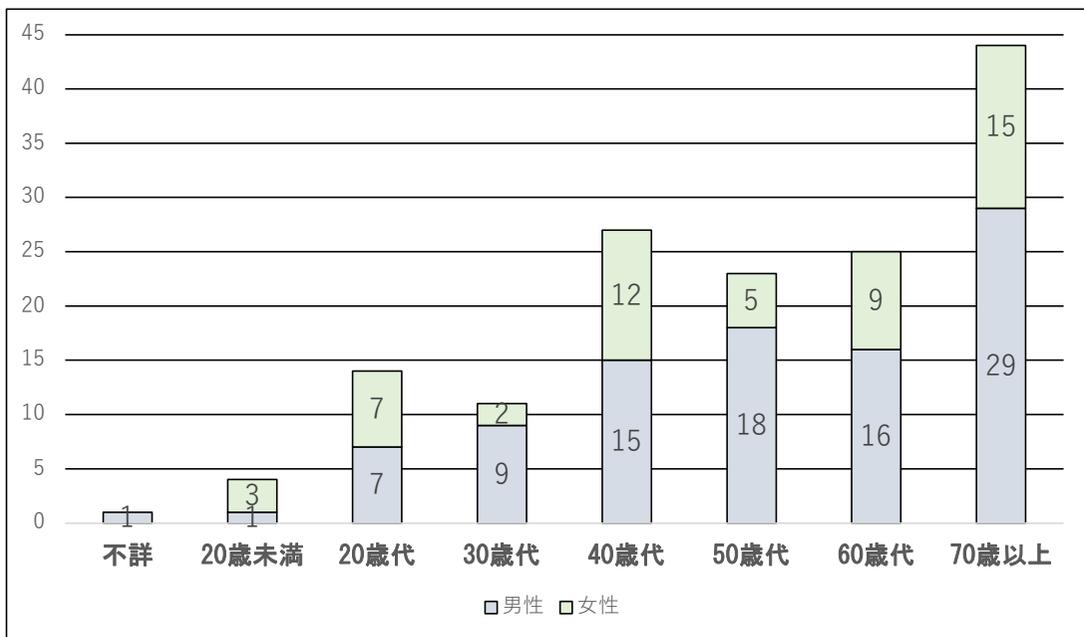


2 男女別、年代別自殺者数

「70歳以上」が44人で全体の29.5%を占め、次いで「40歳代」が27人（18.1%）、「60歳代」が25人（16.7%）となっています。

	不詳	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
男性	1	1	7	9	15	18	16	29
女性		3	7	2	12	5	9	15
不詳								
合計	1	4	14	11	27	23	25	44

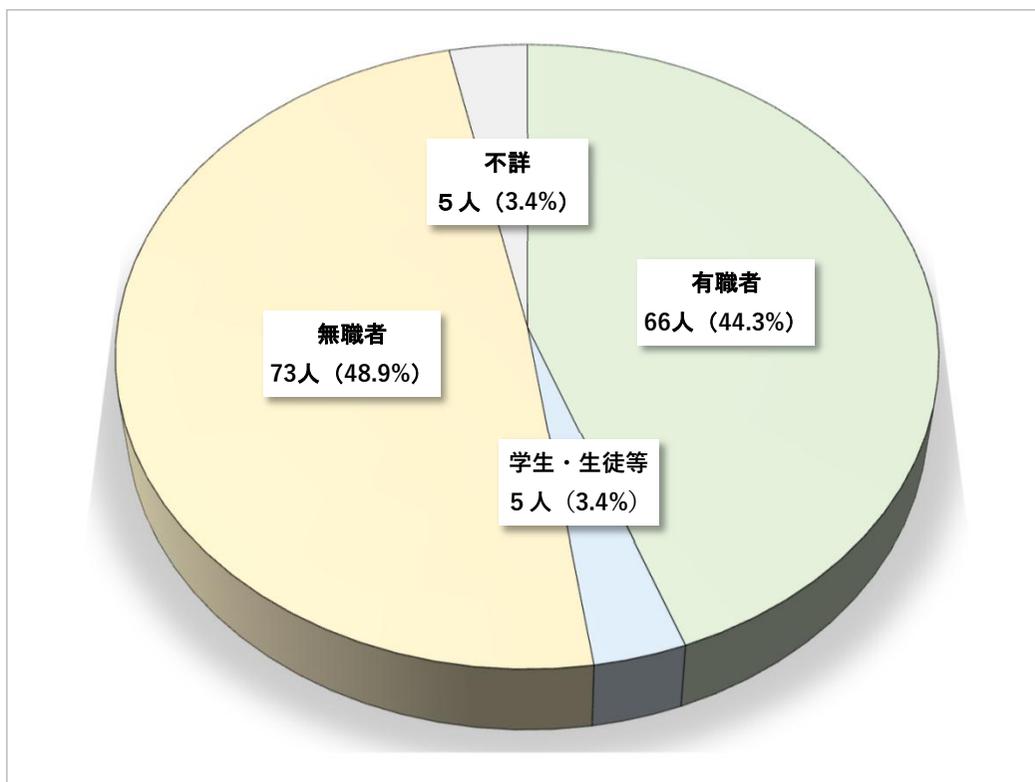
(人)



3 職業別自殺者数

「無職者」が73人で全体の48.9%を占め、次いで「有職者」が66人（44.3%）、「学生・生徒等」、「不詳」がそれぞれ5人（3.4%）となっています。

有職者	学生・生徒等	無職者	不詳
66	5	73	5

 (人)

4 原因・動機別自殺者数

原因不詳を除くと、「健康問題」が59人、次いで「経済・生活問題」が19人、「家庭問題」が17人となっています。

(注) 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きています。

(注) 遺書等の資料により明らかに推定できる原因・動機を、自殺者1人につき4つまで計上しています。

家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
17	59	19	7	0	1	3	60

(人)

